

みんなにやさしい、特別支援教育 (9)

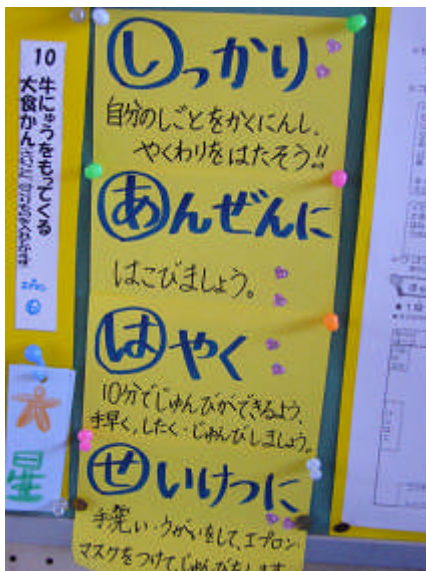
◆自分で行動をコントロールする力を高める工夫



場に応じた適切な声の出し方を示す



姿勢をただす合い言葉
「ぴん・ぴた・ぐー」など



意識づけを示す言葉



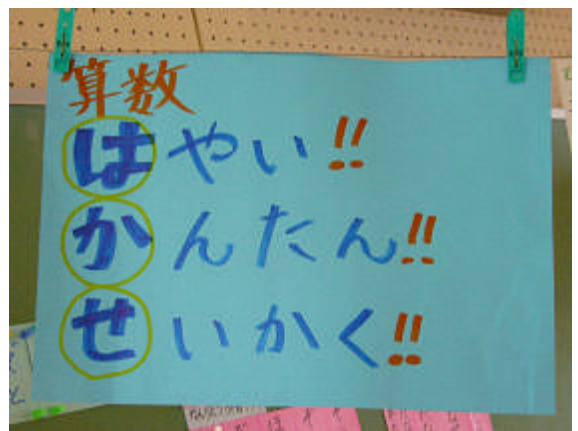
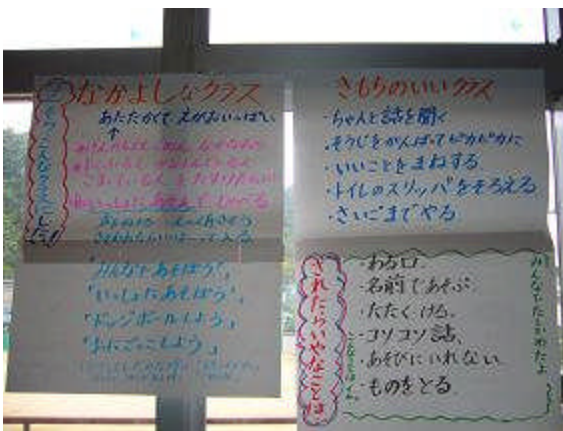
時計の図で、学習、休み時間、給食など、活動の切り替えを意識できるようにする。



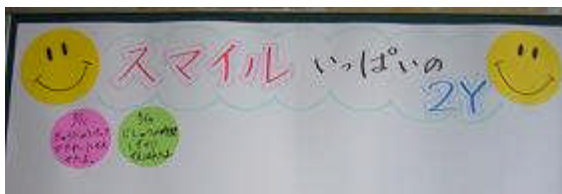
話し方や聞き方を示す (上)



鉛筆の持ち方を示す (右)



◆子どもの意欲を引き出す工夫

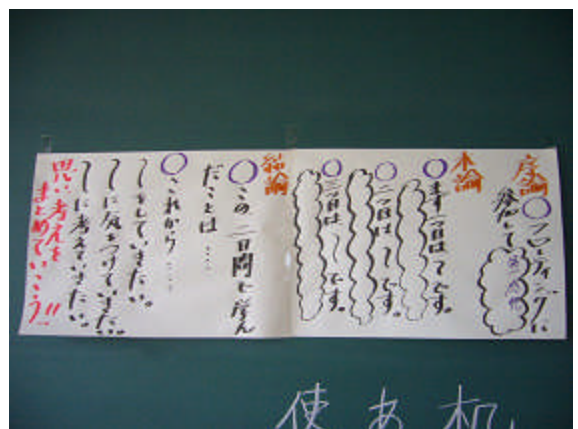


学級でいできごとがあったとき、それをカードに書いて掲示していく。学級の高まりが見える掲示になっている。

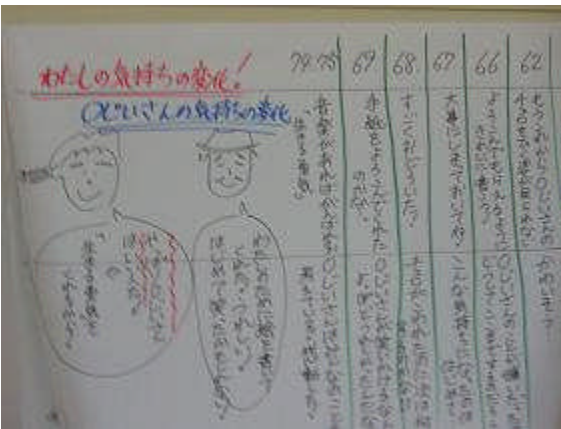




他にも、がんばったらポイントが（シールが貼れるなど）取り組みもあります。また、宿題のやり方や作文の書き方などを具体的に示すことで、やる構えもできます。



◆学級の歩みや授業のあしあとがわかる工夫



教室を見せていただき、それぞれの学級でいろいろな工夫をされていました。
また、低学年では基本的なことを学年で統一して指導されていました。